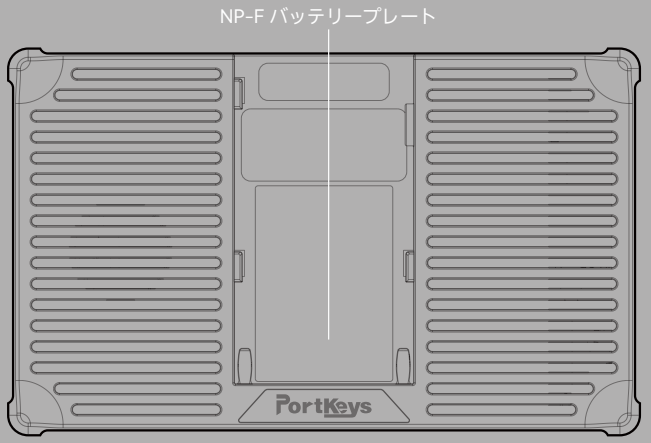
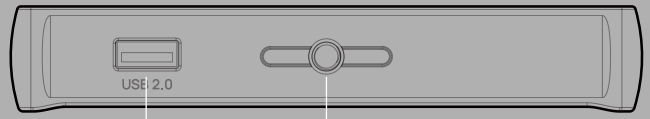
製品マニュアル

PL5

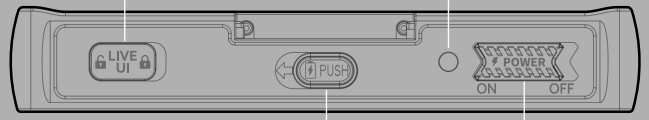
製品情報





ファームウェアのアップグレード / LUT のロード

1/4"-20

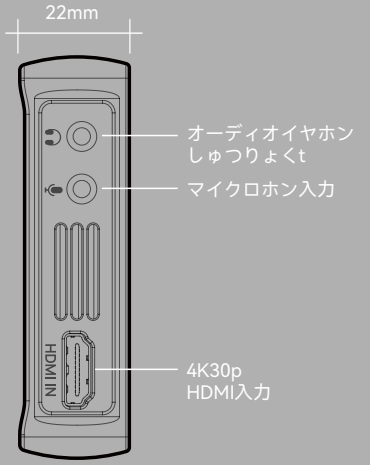


メインメニューロック

電源インジケーター

バッテリープレートロック

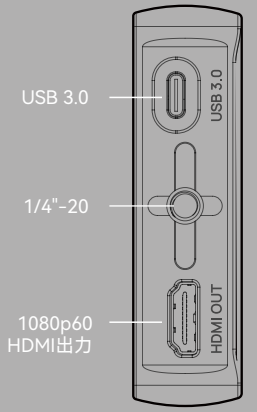
電源スイッチ



オーディオイヤホンしゅつりょくt

マイクロホン入力

4K30p
HDMI入力



USB 3.0

1/4"-20

1080p60
HDMI出力

基本パラメータ

スクリーンサイズ:	5.4"
スクリーン:	135.1×82.5×22mm
可視角度:	178°H/178°V
きど:	500nits
解像度:	1920x1152
コントラスト比:	1000:1
じゅうりょう:	154.5g
マテリアル:	ABS+PC
にゅうりょくでんあつ:	NP-F 7~24V
最大電力:	7W
オーディオ入力:	3段3.5 mmマイクジャック
マイクロホン入力:	3段式3.5 MMイヤホンジャック
USB 2.0:	ファームウェアのアップグレード/LUTのロード
USB 3.0:	TYPE-C（5 V給電、OBS、ライブパートナーソフトウェアをサポート）
ビデオ入力:	4K30p HDMI
ビデオ出力:	1080 p 60 HDMI（オプション埋め込みマイクオーディオ出力）
サポートバッテリモデル:	SONY NP-F970/F960/F750/F550
メニュー言語:	简体中文/繁体中文/English/日本語/Русский/Français/español
ファン:	サイレント
オペレーティングシステム:	MOVNORM OS

部品リスト

- PL5モニタ X1
- 顧客フィードバックカード X1
- セーフティボックス X1
- メモリースティック
- USB-A（3.0）から TYPE-C（3.0）ケーブル
- TYPE-CからTYPE-C（3.0）ケーブル X1
- AからA HDMIケーブル
- MH-2ブラケット
- PL 5サンバイザー
- ゴムスリーブ

サポートされる入出力解像度とフレームレート

HDMI入力信号
4096×2160p@23.97Hz,24Hz,25Hz,29.97Hz,30Hz
3840×2160p@23.97Hz,24Hz,25Hz,29.97Hz,30Hz
1920×1080p@23.97Hz,24Hz,25Hz,29.97Hz,30Hz,50Hz,59.94Hz,60Hz
1920×1080psf@23.97Hz,24Hz,25Hz,29.97Hz,30Hz
1920×1080i@50Hz,59.94Hz,60Hz
1280×720p@50Hz,59.94Hz,60Hz
720×576p@50Hz
720×576i@50Hz
720×480p@50Hz,59.94Hz,60Hz
720×480i@50Hz,59.94Hz,60Hz

HDMI出力信号
1920×1080p60

Type-C出力信号
1920×1080p60
YUY2、MJPG

ディレクトリ

01

メインメニューのロック 01
初期ページ操作 02
UI操作の概要
1.1 03
1.2 04
1.3 05
1.4 06

02

ショートカットの説明 07
機能の概要
2.1 08
2.2 09
設定の概要 10

03

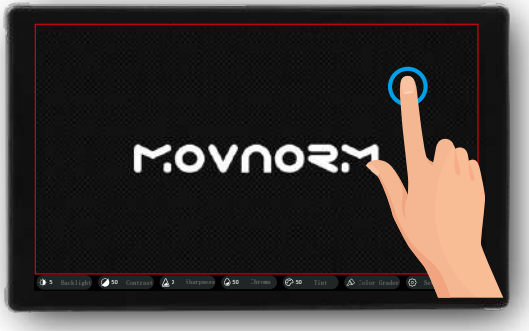
ソフトウェアのアップグレードの概要 11

メインメニューのロック

メインメニューのロック

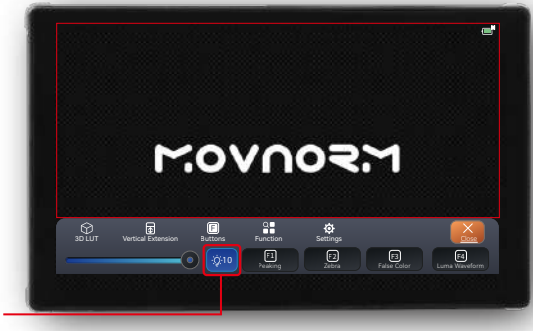
メインメニューロックをオンにすると、画面が直接クリアされ、
初期ページに戻ると、画面上のジェスチャー操作で
実行しません。

初期ページ操作



初期ページで、画面をクリックして
メインメニューの操作ページに進みます。

ファンの調整を切り替えるにはクリックしてください。



もう一度画面をクリックしてメインメニューを閉じます。

バッテリアイコンをクリックしてモニタの状態を確認します。

バッテリ電圧情報を表示します。
信号情報を入力、
および3 DLUT情報を含む。

UI操作の概要

1.1

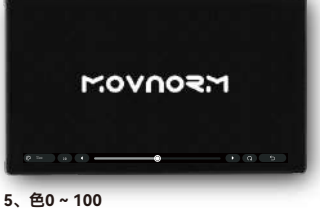
初期ページ
1、バックライト輝度 2、コントラスト 3、シャープネス
4、彩度 5、色調 6、設定
7、トナー

1、バックライト1 ~ 10
画面全体の明るさを調整します。

2、コントラスト0 ~ 100
最も明るい白のコントラストを調整する
明るい領域と暗い領域の中で最も深い黒
画像の.

3、シャープ度0 ~ 10
詳細テクスチャと枠線のシャープさを調整する
画像上にあります。

4、色度0 ~ 100
色の鮮やかさと色の純度を調整します。



5、色0 ~ 100
全体の色の基本的な傾向を調整する
画像。

6、設定＃セッテイ＃

6.1、ディスプレイの反転
OSD反転モードをオンにすると、画像の表示が水平方向または垂直方向に変化し、色調に応じて調整されます。

6.2、イヤホン音量0 ~ 10
オーディオ出力の音量を調整します。

6.3、MIC音量0 ~ 10
マイク入力音量を調整します。

1.2

トナー取扱説明書

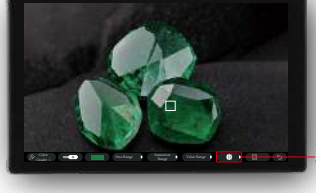
*HDMI信号を挿入した後、色分級器を使用することができます

7、カラーソータ
6つのカラー分級器のいずれかをクリックします。オレンジ色は、カラー分類器がアクティブであることを示します。「編集」をクリックして調整オプションに入ります。

カラー
ちょうせつ
領域。

クリックして別のカラー分類器に切り替えます。色の選択

1、クリックして特定の調整色領域を選択します



サイズ変更
色選択ボックス。

2、イメージをクリックして色を選択します。白い枠線は色選択範囲を示します。長押しで画像を拡大できます。

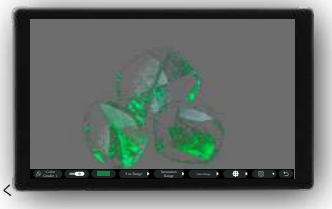
3、画像を拡大することで、より正確に色を選択することができます。

ちょうせつ
ていちゃくしょく
範囲。

4、3D正確な色選択：色を選択した後、色相範囲、彩度範囲、値範囲を調整して微調整することで、繰り返し色選択の必要性を減らすことができます。
固定色相範囲を調整し、20度色相範囲を40～60領域にロックすることを示します。調整後の色調範囲は20度に固定されたままです。

一方向に色相範
囲のサイズを変
更します。

5、 色相範囲のサイズ変更を示します。元の範囲は40～60度、範囲は20度です。2方向に別々に範囲を変更することで、元の範囲のサイズを変更できます。



6、 選択したカラーを調整したら、マスクをクリックしてイメージ上の選択したカラー範囲を表示します。
彩度と値の範囲を調整する操作は、色相の範囲を調整する操作と同じです。

7、カラー選択が完了したら、画像上でより理想的な視覚効果を得るために、色相、彩度、値を調整します。

8、色相、彩度、値の調整可能範囲は±50です。

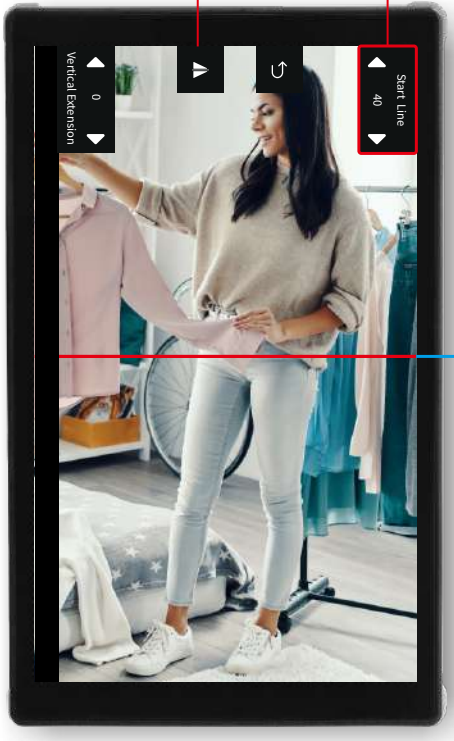
9、例えば、複数の色階層器を使用する場合、色補正器1を使用して画像を調整した後、色階層器2は、元の画像ではなく色階層器1からの調整後の画像に基づいて色を選択する。

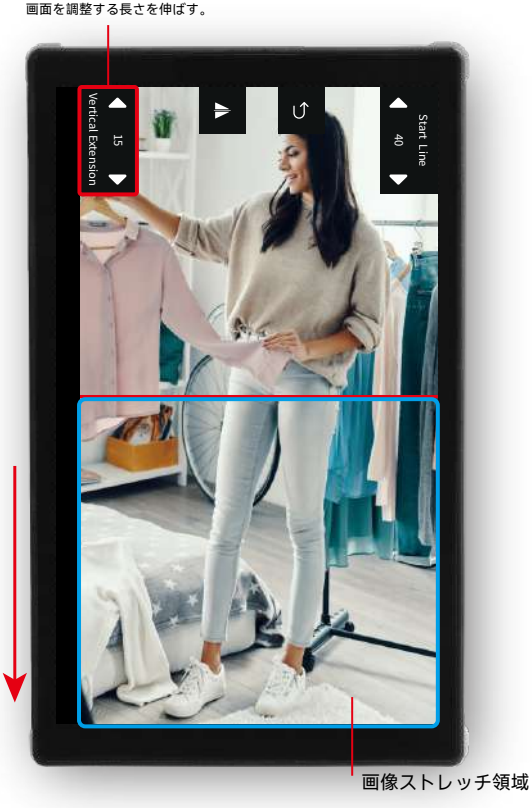
1.3

操作
垂直方向に延長

1、メインメニューを開くには、画面をクリックします。

2、メインメニューを開くには、画面をクリックします。





1.4

初期ページ
1、3D LUT　2、垂直方向に延長　3、ボタンを使用します。
4、機能　　5、設定＃セッテイ＃

2、垂直方向に延長
詳細は「UIアクション」を参照してください1.3"垂直延伸操作の紹介伝言。

4、機能
詳細は08ページを参照してください「機能の紹介」。

1、3D LUT
スタイリッシュな LUT。
ユーザストレージ：作成した LUT ファイルを保存するために使用され、画像に直接適用できます。
USB 検索：作成した LUT ファイルを USB ディスクに送信し、USB STICK をディスプレイの USB ポートに接続し、「USB 検索」をクリックし、リムーバブルディスクを選択し、LUT ファイルストレージ（LUT ファイルはユーザーストレージに繰り返し保存できます）をクリックし、ファイルが「ユーザーストレージ」に正常に保存されているかどうかをチェックします。
LUT をリセット：適用された LUT ファイルをリセットする image.

3、ボタンを使用します。
詳細は07ページを参照してください
ショートカットの説明。

5、設定＃セッテイ＃
詳細は10ページを参照してください「設定の概要」。

ショートカットの説明

クリックショートカット機能置換します。

置換する機能をクリックして終了します。

プリセットが完了したショートカット機能。

以下に示す機能は、ショートカット機能としてプリセットすることができます。

Peaking	Zebra	False Color	Luma Waveform	RGB Waveform	Audio Meters	Guides	Luma Histogram
Rectangle Crop	Image Capture	Image Overlay	HDR (HLG)	Check Field	Cross Hair	Grids	3D LUT
Vertical Extension	Turning Off The Screen	Color Grader 1	Color Grader 2	Color Grader 3	Color Grader 4	Color Grader 5	Color Grader 6

機能の概要

2.1

ピーク値
特定の色を使
スタイル：元/白黒/グレースケール（低）/
グレースケール（中）/グレースケール（高）
センシティブ：1~15
カラー：白/赤/緑/青マーカー：オン/オフ
フレームワーク：
X開始0%~ 99%　　Y開始0%~ 99%
幅1%~ 100%　　身長1%~ 100%
リセット

ぎじしょく
特定の色を使用した画像の表示輝度レベル。
（スタイル「ユーザー」はカスタマイズ可能）
スタイル：ARRI/ユーザー
警告不足：-7~15（ユーザー）
過度の警告：85~110（ユーザー）
ツールチップ：オン/オフ

RGB波形
RGB三色画像を表示
散点図
不透明度ふとうめいど：閉じる/25%/50%/75%
きど：1~6
警告色：オン/オフ
ローエリア：-7~109(警告色ON)
ハイエリア：-7~109(警告色ON)
RGB波形を拡大縮小する。
位置:左上/右上/左下/右下

Lumaヒストグラム
輝度レベルをブロック図に表示します。
透き通った：オン/オフ
Lumaヒストグラムを拡大縮小します。
位置:左上/右上/左下/右下

シマウマ頭
ゼブラを使用した部品のカスタマイズ
画像の露出オーバーと露出不足。
領域オプション：低/中/高
できるように：オン/オフ
怒り：-7 ~ 50（低）/-7 ~ 109（中）/50 ~ 109（高）
範囲：±0 ~±30（中間）
カラー：白/赤/緑/青

Luma波形
散点図に輝度レベルを表示します。
不透明度ふとうめいど：割引/25%/50%/75%
きど：1~6
警告色：オン/オフ
ローエリア：-7~109(警告色ON)
ハイエリア：-7~109(警告色ON)
Luma波形の拡大と縮小。
位置:左上/右上/左下/右下

オーディオメータ
音量をモニタします。
半透明：オン/オフ
L/R交換：オン/オフ

長方形トリミング
矩形画像をランダムに切り取り、全画面表示します。
サイズ変更：X開始0%~ 99%
Y開始0%~ 99%
幅1%~ 100%
身長1%~ 100%
リセット

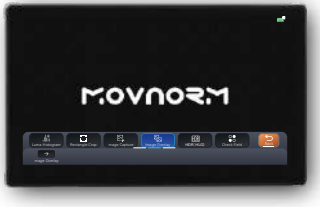
2.2

イメージキャプチャ
ビデオから単一フレーム画像をキャプチャするには
JPG形式でUSBディスクに格納されます。
USBメモリを挿入し、画像キャプチャをクリックし、処理後に画像をキャプチャし、画像をUSBメモリースティック。

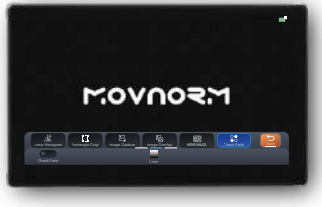
HDR(HLG)
高ダイナミックレンジ表示の詳細
シャドウとハイライトの詳細。

ガールスカウト
構図や覆いに使います。
オプション：80%/90%/1:1/16:9/9:16/15:9/4:3/1.5:1/1.85:1/2:1/2.35:1/2.39:1
ユーザ定義：
H：1%~100%
V：1%~100%
しるしをつける：オン/オフ
不透明度ふとうめいど：0%/25%/50%/100%
カラー：白/赤/緑/青

グリッド線
9種類のメッシュ構成線。
エリア：1~9
カラー：白/赤/緑/青



オーバレイ図
に半透明JPG画像を重ね合わせる
動画リスト
USBディスクを挿入し、「イメージキャプチャ」をクリックしてUSBディスクからJPGイメージを自動的にキャプチャし、イメージをクリックしてビデオに重ねます。



チェックフィールド
赤、緑、青、白黒の純色
画像。
カラー：白黒/赤/緑/青

クロスワイヤ
十字マーカー
画像。
Xオフセット：0%~100%
Yオフセット：0%~100%
カラー：白/赤/緑/青

設定の概要

イメージ
比較：0~100　　**色度**：0~100
シャープネス：0~10　**バックライト**：1~10
色相：0 ~100
ゆがみ：1.00X/1.33X/1.42X/1.50X/1.60X/1.66X/1.80X/1.85X/2.00X/2.35X
ユーザ定義：0.25X~4.00X

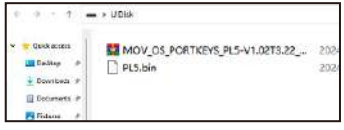
システム設定
OSD言語：简体中文/繁体中文/English/日本語/Русский/Français/español
OSD透明度：オフ/ロー/中/高
システムリセット：Yes/No
ファン：1~5
ブラックレベル：オン/オフ
ジェスチャースケール：オン/オフ
リアルタイムモード：オン/オフ
OSDアニメーション：オン/オフ

ファームウェア
現在のソフトウェア情報、稼働時間、ソフトウェアをアップグレードします。
または詳細なチュートリアルについては、11ページの「ソフトウェアアップグレードチュートリアル」を参照してください。

ディスプレイの反転
OSD反転モードをオンにすると、画像の表示が水平方向または垂直方向に変化し、色調に応じて調整されます。

サウンドプロファイル
イヤホンの音量：0~10
マイクの音量：0~10

ソフトウェアアップグレードのチュートリアル



1、
公式サイトから適切なアップグレードソフトウェアzipファイルをダウンロード（www.portkeys.com）をクリックしてアップグレードファイルを解凍し、Uディスクルートディレクトリに.binファイルを入れます。

2、
PL 5に電源を入れ、アップグレードファイルを含むUSBディスクをディスプレイUSBポートに接続します。

3、
起動したら、「設定」>「ファームウェア」をクリックします>「アップグレード（USB）」。

4、
起動したら、「設定」>「ファームウェア」をクリックします>「アップグレード（USB）」。

5、
ファームウェアの更新には数分かかります。完了すると、モニタは消灯し、構成のアップグレード状態になります。（アップグレード中は電源を切らないでください）

6、
アップグレードが完了したら、「設定」>「ファームウェア」をクリックしてバージョン情報を表示し、アップグレードが成功したかどうかを確認します。